

Japan Handball Association



レ	日本選手権
レ	国民体育大会
レ	ジャパンオープン
レ	クラブ選手権
レ	ブロック大会
レ	都道府県大会

男子
女子
一般
学生
高校生
高専
中学生
小学生

ハンドボール

No.23

公式記録用紙

チームA							チームB														
A 宮城県				会場			B 茨城県				年 月 日			回数 準決勝							
都道府県 茨城県		市區町 坂東市		会場 坂東市総合体育馆			試合数 1/93				年 月 日 2019 10 6			準決勝							
第1 節中	A 12	B 14	会場結果 25	A 25	B 27	第1試合	A B	第2試合	A B	第3試合	A B	7mスローコンテスト	A B								
7m得点/失点 1/1		A チームタイムアウト 1 2 3 24-16 12-13 22-12						チームタイムアウト 1 2 3 29-49 28-58		B 1/1		7m得点/失点									
No.	チームA				G	W	2'	2'	D	DR	No.	チームB				G	W	2'	2'	D	DR
1	西出 克己										1	中村 光									
2	濱口 康大				7	/	/	/			2	松岡 寛尚				7					
3	遠山 賢治				2						3	滝川 潤									
4	西山 尚希										4	河原 繁斗				4					
5	桑名 茂雄				1						5	横本 悠雅				3					
6	川端 勝茂				2						6	千葉 順人									
7	堤 由貴				2						7	森永 浩壽									
8	玉井 宏章				5	/					8	松信 亮平									
9	河内 喜則				5						9	元木 博紀				5					
10	佐藤 立盛				1	/					10	小塙 大地				3					
11	柳木 武士										11	信太 弘樹				5					
12	関口 勝志										12	木村 昌丈									
役員A	中川 善雄										役員A	会田 亮祐									
役員B	佐藤 文次郎										役員B	猪妻 正活									
役員C	河合 康亦										役員C	田中 将									
役員D	根本 慎也										役員D	滝川 一徳									
A	中川 善雄										チーム役員A 姓名	チーム役員B				会田 亮祐					
特記事項																					

レフェリー	松本 光則	南川 裕隆	姓名				松本 光則	南川 裕隆
	戸塚 幸廣	小澤 茂	戸塚 幸廣	小澤 茂				
	志賀 良弘		志賀 良弘					

得点(0) 話合(1) 退場(2) 失格(0) 報告書付き失格(1) 特記事項に報告書として内容を記入

第74回いきいき茨城ゆめ国体2019
試合結果・戦評報告書

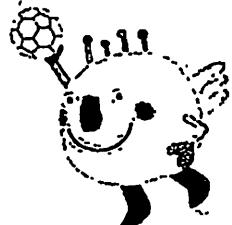
競技日	10月6日(土)	試合番号	A-ち	回戦	準決勝		
種別	成年男子	会場			坂東市総合体育館		
Aチーム名			Bチーム名				
宮城県			茨城県				
得点合計	小計		小計	得点合計			
25	12	前半	14	27			
	13	後半	13				
		第1延長前半					
		第1延長後半					
		第2延長前半					
		第2延長後半					
		7mTC					

戦評

埼玉県の待つ決勝への残り1枚の切符を目指し、地元茨城県のスローオフで試合開始。開始早々に②松岡のステップシュートで茨城県が先制、速攻から⑪信太のミドルシュートで2連取に成功する。対する宮城県も②濱口のミドルシュートなどで応戦し、一時は6対5と逆転する。中盤、茨城県は⑪信太・⑩小室・⑤榎本の3連取で再逆転するも、宮城県も⑧玉井のミドルシュート・カットインなど多彩な攻撃で食らいつく。終盤茨城県⑩小室のポストプレーから宮城県に退場者が出て、⑨元木の速攻で茨城県が3点差とする。しかし、⑧玉井のカットインで宮城県も1点を返し、前半は茨城県が2点をリードして終了した。

後半立ち上がり、宮城県が押し気味に試合を進めるが、⑧松信を中心としたディフェンスとGK⑫木村の好セーブでここをしのぐ。⑤榎本のカットインから茨城県は4連取し5点差とするも、中盤は両チームのポストプレーが光り、一進一退の攻防が続く。茨城県は、⑨元木の負傷が響き、オフェンスのリズムが悪い時間帯があったが、⑩小室のポストプレーで宮城県に退場者が出て、リードを4点に広げる。対する宮城県もタイムアウト後⑪信太・②松岡をマンツーマンでディフェンスし、⑥川端のサイドシュートなどで点差を縮め、予断の許さない展開になる。ここで茨城県は②松岡が2得点を決め、再び3点差にする。粘る宮城県も2点を連取し、残り90秒で1点差に。宮城県は最後のオフェンスで7人攻撃に出るが、茨城県がここをしのぎ、タイムアップと同時に④河原のシュートが決まり、2点差で逃げ切った。

(第74回国民体育大会 成年男子準決勝 宮城県-茨城県)



記載者氏名	宮代 篤
送信日時	10月6日(日)
送信者サイン	